平成３０(2018)年７月１３日

**ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）**

**２０１８年度　女性研究者をリーダーとする連携機関との共同研究支援　募集要領**

１．概要

本事業を大分大学と共に共同実施している大分工業高等専門学校、フンドーキン醤油株式会社、三和酒類株式会社、三井住友建設株式会社（以下、「連携機関」という。）を戦略的パートナーとして連携体制を構築し、女性研究者の育成を目的とした女性研究者による共同研究を推進することに対して、研究費を支援する。

２．支援内容

大分大学の女性教員と、本学以外の連携機関に所属する女性研究者による優れた共同研究に対し研究費を支援する。

　・採択予定件数：４件程度

・支援期間：支援決定後～２０２０年３月３１日

・支援金額：１件当たり年間５０万円前後（年度毎に支援金額は変わる場合があります。）

３．応募資格

（１）原則として、以下の研究テーマについて、研究可能な者とする。

・金属材料の強度に及ぼす水素の影響（大分工業高等専門学校）

・焼酎需要拡大に向けた取組（三和酒類株式会社）

・焼酎の機能性研究（三和酒類株式会社）

・住環境性能向上に向けた研究（三井住友建設株式会社）

・調味料の品質向上に関する研究（フンドーキン醤油株式会社）

（２）大分大学に所属する常勤の女性研究者（競争的資金で雇用され、研究活動に制約がある特任教員（常勤）及び寄附講座等教員を除く。）で、リーダーとして連携機関の研究者と共に共同研究を実施する者とする。

※男性研究者については、所属部署の女性研究者が共同研究のリーダーとして参画する場合であれば、含まれていてもよい。

（３）研究業績が顕著で、活発に研究を展開している者とする。

（４）２０１８年度に行われる共同研究成果報告会等で、研究成果の公表を求める場合に対応できることとする。

（５）本申請の研究に対し、他の資金援助を受けていないこととする。

1. 支援対象となる経費
2. 物品費

共同研究のための試薬、材料、実験動物及び実験用器材等研究に直接使用する備品、消耗品の購入

1. 旅費

当該研究にかかる成果発表のための学会参加もしくは当該研究にかかる打合せに限る。

1. 謝金

当該研究の被験者への謝金等

1. その他

共同研究のためのデータ分析等の外注委託等

なお、その他の経費として使用する場合は、事前にご相談ください。

※次にあげる経費については、使用することができません。

・共同研究の実施に直接必要のない経費

・本学が定めた規定により執行し得ないもの

・施設の建設や改修に係る経費

・支援期間外の経費

・大学、研究室にて通常備えるべきもの

・打合せ等にかかる飲食物の経費

1. 申請書等受付期間

２０１８年７月１３日（金）～２０１８年９月１４日（金）１７時【厳守】

1. 申請方法

下記の提出書類を作成の上、ダイバーシティ推進本部まで電子メール及び学内便にて

提出するものとする。

【提出書類】・２０１８年度　女性研究者をリーダーとする連携機関との共同研究支援

申請書

・２０１８年度　女性研究者をリーダーとする連携機関との共同研究支援　　予算計画書

【提 出 先】ダイバーシティ推進本部　[cd-diver@oita-u.ac.jp](mailto:cd-diver@oita-u.ac.jp)

1. 審査方法

ダイバーシティ推進本部において、提出書類に基づき以下の観点から書類選考を行う。

　　①他に類を見ない研究であるか。

　　②将来、発展が見込める研究であるか。

　　③ダイバーシティ研究環境の実現に貢献するものであるか。

1. その他

（１）審査結果は、申請者に通知するとともに、ダイバーシティ推進本部のホームページで公表する。

（２）採択者については、定められた期限までに指定様式により研究成果報告書を提出する。

（３）ダイバーシティ事業に参加協力する。

1. 問合せ先

大分大学ダイバーシティ推進本部（旦野原キャンパス） 川村

〒８７０－１１９２　大分県大分市大字旦野原７００番地

電話：０９７－５５４－７３３９

FAX：０９７－５５４－６０３９

E-mail：cd-diver@oita-u.ac.jp